



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒【寛容】明朗で思いやりのある生徒【挑戦】健康でたくましい生徒

〈重点目標〉自らよく考え、やり抜く生徒 ～夢の実現～

原町三中だより

令和2年3月23日（月）
第40号
発行責任者
校長 鈴木 太
電話 22-3802

一年間のご支援、ご協力に感謝いたします。

4月9日に原町三中だより第1号を発行して以来、保護者の皆様や地域の方々に、学校の様子が見える形でお伝えしようと、ほぼ毎週「原町三中だより」を発行してきました。様々な学校行事や生徒の活躍の様子を伝えることによって、家庭での会話も広がり、学校に対する信頼感も高めることができると信じて発行してきました。第40号をもって今年度最後の学校だよりと致します。

この一年間、保護者の皆様、地域の方々には、本当にお世話になりました。4月から「当たり前」の教育活動ができるよう祈るばかりです。原町三中は、来年度も、一人一人に活躍の場を与え、一人一人のよさを大切にしながら、教職員一同全力で取り組みます。1年間本当にありがとうございました。

令和元年度修了式

本日（3月23日）令和元年度の修了式が行われました。2年生24名、1年生35名が無事、一年間の学年の課程を終えて進級します。1年生は心も体もたくましく成長しました。2年生は一人一人を認め合う中で、全員で力を合わせ様々な行事に取り組む姿が見られました。

新年度にむけて、1、2年生に望むことは、新入生も含めて全員が安心して学校生活を送ることができるよう思いやりの心をもって接していくこと。進路の目標を定めしっかりと努力していくことです。この春休みにしっかりと進級のための準備をし、新たな気持ちでスタートを切り、令和2年度、生徒の皆さん一人一人が大きな成果を上げることを期待しています。

ピンチをチャンスに！ ～校長式辞より抜粋～

・・・臨時休校となり、急に学校が休みになったことをどう捉えるかは人それぞれだと思います。例えば、学校に行けないから勉強を教えてもらえない、時間をどう使っているかわからず、もてあましてしまう、家にこもってばかりでストレスがたまっていると思っている人もいるかもしれません。逆に、不得意な教科の勉強に時間をかけることができた、本をたくさん読むことができ、素晴らしい本に巡り合った、家の手伝いができて家族から感謝されたなど、この期間を有意義に過ごした人もいたと思います。

このような時こそ、「自分はどうかあるべきか」という自分の考えをしっかりとつことが、皆さんのこれからの人生を大きく変えると思います。ピンチをチャンスに変える前向きな発想ができれば、予測困難なこれからの時代をたくましく生き抜いていけると思うからです・・・

春休みの対応について

政府専門家会議の見解を踏まえ、春休みにおいても、現在の新型コロナウイルス感染拡大防止に対する対応を継続していくことといたします。

学校において多人数が集まる機会をもたないこととし、春休みの生徒の活動は全て中止となります。そのため部活動は中止とし、離任式は行いません。転出・転入者についてはメールでお知らせいたします。

また、お子さんの状況等について何かありましたら、学校（22-3802）へ連絡してください。

※詳しくは、本日配付の「春休みの対応について」をご覧ください。



入学式（4月）



看護師の仕事を学ぶ会（7月）



ブリティッシュヒルズ研修（9月）



地域企業説明会（9月）



燦稜祭（10月）



雅楽教室（1月）